



逗子ロータリークラブ

第 2836 回例会

2021年7月15日

2021-22年度 会長：服部城太郎 幹事：鈴木弘毅

事務所：逗子市桜山 6-3-29 TEL&FAX：046-873-0226

E-mail：zushirc@sage.ocn.ne.jp

例会場：「カンティーナ」 逗子市新宿 1-3-15 TEL：046-870-6440

Website: <http://www.zushi-rc.com/>

例会日：第1・2・4木曜日 12:30 第3木曜日 18:30 第5木曜日 18:00



第 2836 回 例会 プログラム

- 12:30 開会宣言 匂坂 S.A.A
 点 鐘 服部会長
 ロータリーソング斉唱
 ゲスト・ビジターの紹介
 会長の時間
 幹事報告：来信・告示事項
 委員会報告：
 出席報告：
 ニコニコ BOX 発表：
 13:00 卓話・プログラム
 第2グループ石田隆ガバナー補佐
 ガバナー公式訪問前のクラブ訪問
 閉会宣言 匂坂 S.A.A
 13:30 点 鐘 服部会長

2835 回 例会記録 2021年7月8日

出席報告：会員数 45 名（出席免除 2 名）

出席者：30 名 68.18% 前回修正後 71.74%

来信：地区より、熱海豪雨災害への義援金協力をお願い
 鎌倉中央 RC 例会場所の変更 ガーデンハウスに。

服部会長の時間



＜熱海の土石流と自然を守ること＞

7月3日に発生した熱海・伊豆山の土石流は、
 悲惨な災害となりました。この後、義援金を募り
 ますので、ぜひご寄付をお願い致します。

このような災害は、他人事ではありません。逗
 子市でも横横道路の逗子インターでがけ崩れがあり、けが人がで
 て通行止めになっていますし、昨年池子や小坪のがけ崩れによ
 り、尊い人命が犠牲になっています。

温暖化現象で気象変化が激しくなり、このような災害は、今後
 も起こるものと思われませんが、特に熱海の災害は、積み土が原因
 かと言われています。慶応大学の教授の話では、積み土をした際、
 小川を暗渠にしたことで、地中にしみ込んだ水が圧力となって斜
 面全体が崩壊し、土砂を一気に吹き飛ばしたのではないかと、また、
 こうした危険のある箇所は、日本列島に少なくとも数十万箇所あ
 るといいます。

日本は、世界平均の2倍という多量の年間降水量、火山による
 崩れやすい土壌、台風、地震や津波など、自然災害が起きやすい
 国です。

このような厳しい自然環境の中で、日本人は自然を敬い、祈り
 をささげ、自然と共存する暮らしをしてきたのですが、生活が欧
 米化し、近代化したことで、自然を壊して開発するようになりま
 した。

60周年記念事業は、「知ろう、守ろう、逗子の海と生き物」と
 して、海の環境問題に触れますが、55周年記念事業の「池子の
 森から地球の道へ」では、人類の歴史は極めて浅いのに、自然環
 境を大きく変えている。「地球は子孫から借りているもの。皆で大
 事にして」と呼びかけました。今こそこの言葉をかみしめたいと
 思います。

予 定

7月15日(木)	18:30 石田隆ガバナー補佐訪問
7月17日(土)	18:30「えのすいと考える海の生き物セミナー」逗子文化プラザなぎさホール
7月22日(木)	休 会
7月29日(木)	18:00 田島ガバナー公式訪問
8月5日(木)	12:30 京都紫野 RC 来逗 卓話
8月12日(木)	休 会

財団ニコニコ：鈴木安之	\$ 100
山科 誠	\$ 10
米山ニコニコ：鈴木安之	10,000円
山科 誠	1,000円

7月のお祝 (敬称略)

会員誕生：松井一郎、矢島 浩、山本由夫、
 古畑 優、川上 敦、熊谷本気

2021-22 年度 奉仕プロジェクト・広報・会員増強退会防止・R 財団/米山奨学各委員長 年度方針発表

広報委員会 桐田吉彦理事：創立 60 周年ということで、記念事業や式典、社会奉仕活動などを通じて、効果的な広報活動を行いたい。

稲垣 正（会報編集委員長）：会報の大事な役割は、記録、例会毎の発行、内容の正確さで、楽しい雰囲気を出したい。皆さんの活動、協力により記事ができる。個人情報についても気を付けていきたい。

大野宏一（IT/PR 委員長）：昨年に続き例会は、Zoom・ハイブリットでお付き合い下さい。更にプロっぽく、機材も必要ですが、技術に磨きをかけたい。60 周年にはライブ配信もしたい。HP についても、Zoom 配信等考えたい。

村松邦彦（雑誌委員長）：

R の友の説明も 4 年目になる。新しい内容もあるのでよく読んで下さい。縦書きの方が面白い。特に「この人尋ねて」が面白い。

桐田吉彦（写真・映像担当）：今はデジタルなのでバチバチ、皆さんの良い表情を撮りたい。もちろん公開は本人に確認。60 周年の記念も残したい。

会員増強・退会防止委員会 松井一郎理事：情報収集をして 50 名を目指す。松井一郎【ロータリー研修】：ロータリーの魅力、素晴らしさを十分理解してロータリーライフを楽しくすれば、バランスのとれた老・壮・青の交流が出来る。

三宅 譲（会員増強・退会防止委員長）：周りを見回して、一人でも多くの会員入会希望者を見つけて下さい。すぐ説得に飛んでいきます。

鈴木久彌（会員選考担当）：委員会が困るほど、入会希望者が集まりますようにお願いします。

ロータリー財団・米山奨学委員会 鈴木安之理事：今年度は、会員全員の寄付をクラブから拠出する予定。心ある方は、是非更にお願ひします。財団も時代に合わせたお金の使い方を検討していただきたい。

山科 誠（ロータリー財団委員長）：R 財団のお金は何のために使われているか、財団そのものも見直すべき。地区の方に教わりたい。

矢部房男（米山奨学委員長）：米山奨学生の黄君を預かっている。今年度は寄付目標を達成しますが、更に頂ければ奨学生を育てていかれる。善意の寄付は素晴らしい。（担当：清水恵）

2021~22 年地区米山委員会について

米山奨学資金推進委員長 矢部房男

今年度の地区米山委員会は小委員会的な米山奨学委員会、米山学友委員会、米山奨学資金推進委員会の 3 委員会が新設されました。

今回は米山奨学資金推進委員会のみ紹介しますが、奨学金の原資の多くは会員からの米山記念奨学会への寄付で成立しています。そして、今年度は 22 名の奨学生を支援をしていますが、コロナウイルス禍により、寄付額の減少等が顕著となっており、地区全体で寄付額の増額が望めるよう活動する委員会です。

記念日お祝いの品 紹介

親睦活動・家族委員会 大野宏一委員長

リスク大国である日本において『パンデミックの後には大きな災害が起こる可能性が高い!』というデータのもと、今年度の記念日のお祝いの品は、防災をテーマとした【非常食】としました。

なかなかご自身では購入しないであろう高級食材を使用した非常食をラインアップいたしましたので、ご試食頂き、ご自宅の非常食リストを見直す機会になって頂ければ幸いです。基本毎月第 3 例会にご対象者にお渡しいたします。

- ①.会員の誕生日：【四万十うなぎ蒲焼き】1 缶 110g「四万十うなぎ」をまるごと一本使用。
- ②.パートナーの誕生日：【どらいすていき】40g ×2 袋 ご飯のおかずになるジャーキー
原材料：牛肉(ニュージーランド)・塩・ペッパー
- ③.結婚記念日：【炒り玄米】333g
無農薬玄米を「蒸して」「焙煎」
好きなお茶に入れて自分流玄米茶としてそのまま召し上がっても GOOD!



ニコニコBOX本日合計

¥ 30,000

累計 ¥ 108,000

服部君…各委員長様、よろしくお願ひします。

鈴木久彌君…服部年度の出発を祝って。

橘 武君…先週は Zoom 例会でしたので改めて服部会長の出航を祝って。

山科君…服部年度頑張ってください。

大野君…Zoom 参加の皆様、本日もよろしくお願ひします。

矢部君…米山委員会前期計画を発表します。

横瀬君…今年度目標、よろしくお願ひします。

山本君…コロナワクチンも 1 回目が終わり 7 月中に 2 回打てます。

古畑君…ワクチン接種、1 回目をしました。首・肩・腕が痛いです。

松井君…コロナ感染・オリンピック観戦・東シナ海の中国艦船、カンセンは怖い。

稲垣君…オリンピックと非常事態宣言、どうなりますか？

鈴木安之君…オリンピック・パラリンピックが無事終わりますように。

匂坂君…雨の日が続きますね。

村松君…早く梅雨終わらないかな。雨災害大変です。

桐田君…明日は天気良さそうですよ!

山口君…本日もよろしく。

清水恵さん…関根事務局をよろしく。

臼井君…大谷、今日もホームラン、すごいね。

清水幸男君…今日はニコニコを担当します